

大蔵・舞子海岸の一部立ち入り制限解除について

～空洞化対策検討状況と大蔵・舞子海岸の空洞対策検討委員会(第1回)開催概要～

東播海岸(大蔵・舞子海岸)で発見された空洞の対策等について、現地調査結果や「大蔵・舞子海岸の空洞対策検討委員会」での助言、公園管理者(大蔵海岸公園:明石市、アジュール舞子:神戸市)との協議により、ケーソン部の安全性が確認できたため、立ち入り制限を一部解除します。

なお、引き続き、ケーソン背後のコンクリート床版部について、「大蔵・舞子海岸の空洞対策検討委員会」において安全性の確認や対策工の実施について技術的助言をいただき、検討を行います。

<立ち入り制限の一部解除について>

立ち入り制限解除範囲:「別紙」のとおり

解除開始時期

:令和7年4月23日(水)から順次実施

※フェンス撤去等の作業状況により開始時期が前後する場合があります

※解除の状況については、事務所 X にて情報発信します

<大蔵・舞子海岸の空洞対策検討委員会(第1回)開催概要>

「配布資料」及び「議事概要」は、事務所ウェブサイトでご確認いただけます。

https://www.kkr.mlit.go.jp/himeji/kaigan/taisakukentou/kentouinkai_01.html

<取 扱 い> -

<配布場所> 兵庫県政記者クラブ、神戸市役所市政記者クラブ、明石市記者クラブ

<問い合わせ先>

国土交通省近畿地方整備局 姫路河川国道事務所

■ 副所長(河川) 城谷 吉彦 電話 079-282-8211(代表)

■ 工務第一課 課長 大谷 泰士

① ウェブサイト <https://www.kkr.mlit.go.jp/himeji/index.html>

②X(旧 Twitter) https://x.com/mlit_himeji

話そう
はりま

①



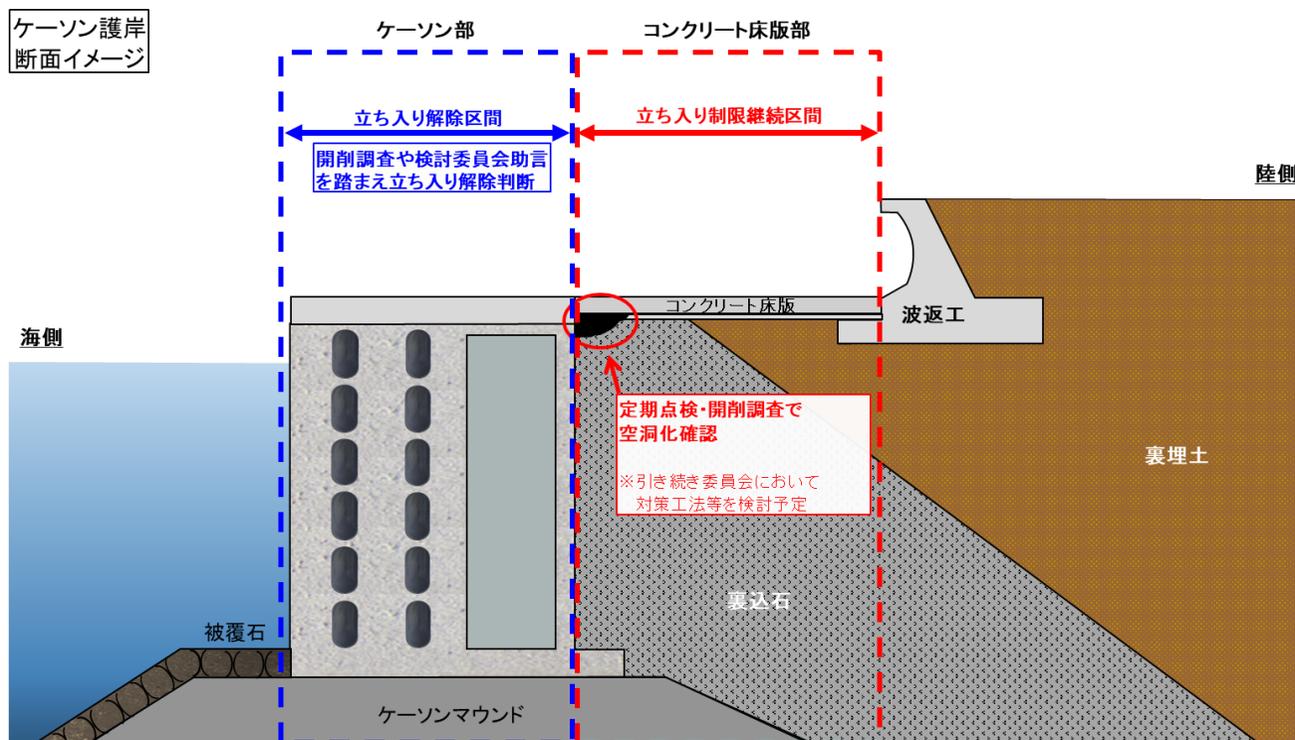
②



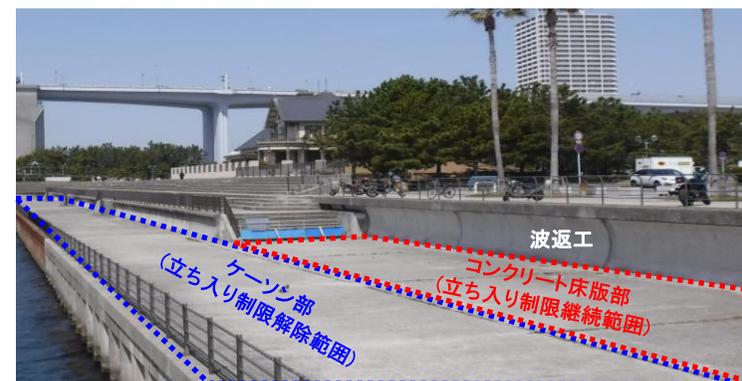
※「話そうはりま」は、皆さまと一緒に明日の播磨のまちづくりを考えていこうという私たちの姿勢です

東播海岸の空洞化対策状況(ケーソン部への立ち入り制限解除について)

- ・定期点検で空洞が発見された箇所の開削調査をR7.1から実施し、R7.3.26に第1回委員会を開催。
- ・開削調査の結果、ケーソン背後の**コンクリート床版部において空洞**が確認された。
- ・空洞発生の原因として、**コンクリート床版下の裏込石がケーソン間の隙間から流出したことが確認**されたところ。
- ・一方で、ケーソン本体の不具合は確認されなかったことから、ケーソン部への立ち入り制限の解除を判断した。



▲開削調査で確認されたコンクリート床版下の空洞
(写真は空洞最大箇所)



▲立ち入り制限箇所の状況

立ち入り制限全面解除に向け、継続して対策工法等を検討した上で、対策を実施予定

